

鶴川団地活性化プロジェクト「団地名店街へ行こう！」

鶴川団地は、1960年代後半に建設された坂のある大規模団地。居住者の高齢化で、団地の中心にある鶴川団地センター名店街に買い物に行くことが困難な居住者が増えてた。そこで、鶴川団地地域支えあい連絡会、市内事業者及びUR都市機構の協力を得て、4人乗り電動ゴルフカートを利用し、買い物やお出掛けに困っている高齢者を対象とした送迎サービスに取組んだ。この取り組みで使用する電動カートは、国土交通省が進めている「グリーンスローモビリティ」に該当し、自家用有償運送として全国で初めて、電動カートが公道を走行。（2019年10月28日～試行中）

■電動カート走行ルート



実施概要

- 実施場所：鶴川2・5・6丁目団地と鶴川団地センター名店街との間
- 実施日：毎週月・木曜日（年末年始を除く）
- 対象者：団地に居住する高齢者（登録制）
- 車両：全長3.14m×全幅1.35m×全高1.93m、定員4名
- その他：運転手は、運転する上でのルールや操作方法についての座学と実車を用いた実技講習を受講した地域住民

提案者・協力者

鶴川2・5・6丁目自治会、社会福祉法人 悠々会、㈱モビリティワークス、UR都市機構、鶴川団地センター名店街、鶴川安心相談室、国土交通省 など